



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月11日

上場会社名 富士石油株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5017 URL http://www.foc.co.jp/
 代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)柴生田 敦夫
 問合せ先責任者 (役職名)総務部部长 (氏名)簾内 清人 (TEL)03(5462)7803
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	95,943	△47.8	1,396	—	1,700	—	1,582	—
27年3月期第1四半期	183,973	43.0	126	—	99	—	23	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 1,650百万円(—%) 27年3月期第1四半期 △43百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	20 53	—
27年3月期第1四半期	0 30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	265,478	59,769	22.4
27年3月期	287,889	58,351	20.2

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 59,485百万円 27年3月期 58,067百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0 00	—	3 00	3 00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0 00	—	6 00	6 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	235,000	△35.2	3,600	—	3,500	—	3,500	—	45 42
通期	516,000	△22.5	9,200	—	8,400	—	7,500	—	97 32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期1Q	78,183,677株	27年3月期	78,183,677株
28年3月期1Q	1,121,076株	27年3月期	1,121,076株
28年3月期1Q	77,062,601株	27年3月期1Q	77,062,601株

※ 四半期レビュー手続きの実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における原油価格（ドバイ原油）は、期初1バレルあたり53ドル台で始まりまして、米国シェールオイルの rigs稼働数減少や、中東情勢の悪化により地政学リスクが意識されたことから、5月上旬には一時的に65ドルを超える局面もありましたが、その後ギリシャ債務問題を巡る混乱や中国の景気減速などで世界経済の先行きに不透明感が台頭し、60ドル付近まで下落しました。この結果、期中平均は約61ドルとなりました。

一方、期初1ドル119円台後半で始まった為替相場は、主に米国における利上げ観測等から5月下旬以降円安が進み、期末には122円台半ばとなりました。この結果、期中平均は121円台半ばとなりました。

(原油価格、為替レートの状況)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減
ドバイ原油（ドル/バレル）	106.1	61.3	△44.8
為替レート（円/ドル）	102.2	121.4	19.2

このような事業環境のもと、袖ヶ浦製油所での原油処理量は、小規模定期修理を実施したこと等により、前年同期比545千キロリットル減の1,494千キロリットル、当社の石油製品及び石油化学製品等の販売数量は、564千キロリットル減の1,529千キロリットルとなりました。

こうした状況のもと、当第1四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

売上高は、小規模定期修理による販売数量減や、原油価格の下落を受け販売価格が下落したこと等により、前年同期比880億29百万円減収の959億43百万円となりました。

損益につきましては、前期に比べ原油価格が大幅に下落したことによるアスファルトピッチの採算改善や自家燃料費の低減、在庫影響（総平均法及び簿価切り下げによるたな卸資産の評価が売上原価に与える影響）が20億円の原価押し下げ要因（前年同期は8億円の原価押し下げ要因）となったこと等から、営業利益は前年同期比12億70百万円改善の13億96百万円となりました。経常利益は、円安の進展で保有する外貨建資産に為替差益が発生したこと等により営業外損益が改善し、前年同期比16億1百万円改善の17億円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比15億58百万円改善の15億82百万円となりました。

なお、在庫影響を除いた実質ベースの損益は、小規模定期修理の影響があり、営業損失相当額は6億円（前年同期並み）、経常損失相当額は3億円（前年同期比3億円改善）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ224億25百万円減少の1,402億8百万円となりました。主な要因は、売掛金の減少281億9百万円であります。

(固定資産)

固定資産は、前連結会計年度末とほぼ同額の1,252億69百万円となりました。

(流動負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ232億54百万円減少の1,517億円となりました。主な要因は、未払揮発油税の減少97億58百万円、未払金の減少81億42百万円、買掛金の減少57億5百万円であります。

(固定負債)

固定負債は、前連結会計年度末と比べ5億74百万円減少の540億8百万円となりました。主な要因は、長期借入金の減少8億4百万円、修繕引当金の増加4億35百万円であります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ14億17百万円増加の597億69百万円となりました。主な要因は、欠損填補のための振り替え等による利益剰余金の増加170億94百万円、資本剰余金の減少157億43百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間並びに通期の見通しについては、平成27年5月12日付の決算短信で公表しました業績予想に変更はありません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいています。実際の業績は、様々な要因により予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,217	15,637
受取手形及び売掛金	61,569	33,459
有価証券	235	234
たな卸資産	79,072	88,267
未収入金	4,497	652
繰延税金資産	215	134
その他	1,826	1,822
流動資産合計	162,633	140,208
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,498	10,496
油槽（純額）	3,220	3,230
機械装置及び運搬具（純額）	24,530	23,296
土地	51,664	51,664
建設仮勘定	1,315	1,539
その他（純額）	237	226
有形固定資産合計	91,466	90,454
無形固定資産		
ソフトウェア	417	383
その他	162	160
無形固定資産合計	579	544
投資その他の資産		
投資有価証券	13,827	14,562
長期貸付金	958	957
退職給付に係る資産	47	36
長期未収入金	18,296	18,643
その他	545	534
貸倒引当金	△466	△464
投資その他の資産合計	33,208	34,270
固定資産合計	125,255	125,269
資産合計	287,889	265,478

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	29,892	24,187
短期借入金	90,394	86,043
1年内返済予定の長期借入金	6,368	6,204
未払金	21,839	13,696
未払揮発油税	21,492	11,734
未払法人税等	95	250
その他	4,872	9,583
流動負債合計	174,955	151,700
固定負債		
長期借入金	36,464	35,660
繰延税金負債	9,630	9,536
特別修繕引当金	2,265	2,247
修繕引当金	2,962	3,397
退職給付に係る負債	2,848	2,786
役員退職慰労引当金	40	21
その他	369	357
固定負債合計	54,582	54,008
負債合計	229,537	205,708
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,467	24,467
資本剰余金	57,215	41,472
利益剰余金	△22,330	△5,236
自己株式	△1,431	△1,431
株主資本合計	57,921	59,271
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	242	363
土地再評価差額金	1	1
為替換算調整勘定	△600	△638
退職給付に係る調整累計額	503	486
その他の包括利益累計額合計	146	213
非支配株主持分	284	283
純資産合計	58,351	59,769
負債純資産合計	287,889	265,478

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	183,973	95,943
売上原価	182,873	93,617
売上総利益	1,100	2,326
販売費及び一般管理費	973	929
営業利益	126	1,396
営業外収益		
受取利息	4	6
受取配当金	24	30
為替差益	—	338
持分法による投資利益	1,126	565
タンク賃貸料	41	31
その他	153	91
営業外収益合計	1,351	1,062
営業外費用		
支払利息	750	490
為替差損	339	—
タンク賃借料	65	65
その他	222	201
営業外費用合計	1,378	758
経常利益	99	1,700
特別利益		
国庫補助金	—	1
特別利益合計	—	1
特別損失		
固定資産売却損	35	—
固定資産除却損	0	0
ゴルフ会員権評価損	—	4
特別損失合計	36	5
税金等調整前四半期純利益	62	1,696
法人税、住民税及び事業税	2	146
法人税等調整額	7	△33
法人税等合計	9	113
四半期純利益	53	1,583
非支配株主に帰属する四半期純利益	29	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	23	1,582

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	53	1,583
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	140	121
繰延ヘッジ損益	△0	-
為替換算調整勘定	△42	△7
退職給付に係る調整額	△1	△16
持分法適用会社に対する持分相当額	△192	△30
その他の包括利益合計	△96	67
四半期包括利益	△43	1,650
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△72	1,649
非支配株主に係る四半期包括利益	29	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは石油精製/販売事業のみの単一のセグメントであるため、記載を省略しております。